PURPOSE リモコン取扱説明書

品　　名	型　式　名
浴室リモコン	FC-630
台所リモコン	MC-630
増設リモコン	SC-630

このたびはスタンダードリモコンをお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。
取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店、または弊社窓口へご連絡ください。その際、リモコンの型式名をご覧のうえ、お知らせください。

もくじ

	ページ
必ずお守りください	1
各部の名称とはたらき	2
ご利用前の準備	4
機器の準備	4
リモコンを「入」にする	4
現在時刻を合わせる	4
自動でおふろを沸かすには	5
おふろ沸かしを途中で停止したいときは	6
沸かし直しをするには	6
ふろ温度・保温時間・ふろ水位をセットするには	6
ふろ温度の設定	6
保温時間の設定	7
ふろ水位の設定	7
音量をセットするには	8
音量の設定	8
おふろが沸く時刻を予約するには	9
予約を取り消したいときは	9
おふろのお湯を熱くするには（追いだき）	10
おふろのお湯をぬるくするには	10
おふろのお湯をたしたいときには	11
お湯を使うには	12
優先切替について	13
残り湯を洗濯などに利用する（ポンプ運転）	14
省電力機能について	15
冬期の凍結予防をするには	15
点検のポイント・お手入れのしかた	16
故障かな?と思ったら	16
アフターサービスについて	16

必ずお守りください（安全上の注意）

安全に正しくお使いいただくために、この内容は必ずお読みください。

■この取扱説明書の表示について

この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき万一の事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

⚠警 告　この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

⚠注 意　この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い　ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→P.XX)　参照ページを示しています。

⚠警 告

リモコンの取り付け工事

●リモコンの取り付け工事は、お買い上げの販売店、または弊社窓口へ依頼し、正しく設置する。ご自分で取り付けや分解・修理をされ不備があると、故障・感電・火災の原因になります。

お願い

お手入れ

●お手入れをしてください。（詳しくはガスふろ給湯器の取扱説明書をご覧ください）

ガス事故防止のために

●使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼表示で確認してください。

お願い

リモコンの扱いについて

分解禁止

●リモコンは分解しないでください。
誤動作や故障の原因となります。

●台所リモコンには水をかけないでください。
浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。スピーカー部に水がかかると音声が小さくなることがあります。

●リモコンはお子様がいたずらしないよう注意してください。

ガスふろ給湯器の取扱説明書の「必ずお守りください」も併せてお読みください。

各部の名称とはたらき

■浴室リモコン(浴室に取り付けます)　FC-630(別売選択必要品)

給湯やおふろ沸かしなど、すべての操作を浴室リモコンで行います。別売の台所リモコン・増設リモコンを使うと、台所や他の部屋から操作(一部の操作)することもできます。通常はふたを閉じておいてください。

ふろ自動ランプ
ふろ自動運転中、沸き上げ中は赤、保温中は緑で点灯します。

ふろ自動スイッチ
設定した温度・水位で自動的におふろを沸かします。(→P.5)

追いだきスイッチ
おふろがぬるくて熱くしたいときに押します。(→P.10)

追いだきランプ
追いだき中に橙で点灯します。

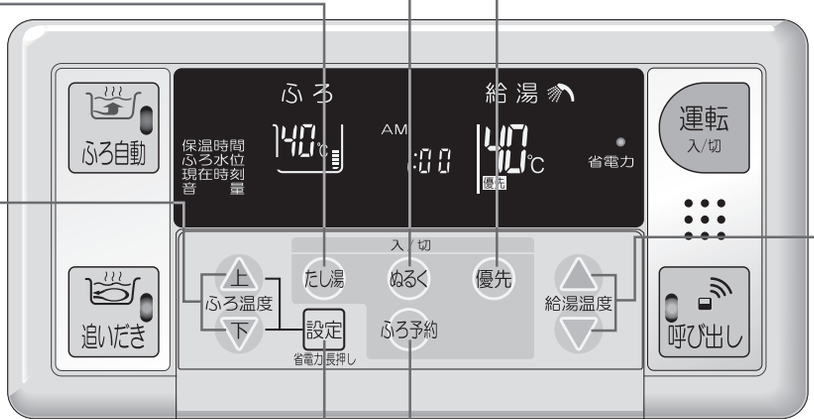
運転スイッチ
操作するとき最初に「入」にします。(→P.4)

スピーカー
設定の状態や注意事項などを警告音や音声でお知らせします。

呼び出しスイッチ
台所リモコンや増設リモコンに呼び出しチャイムと呼び出し音声ガイドが流れます。

呼び出しランプ
呼び出し中に緑で点滅します。

浴室リモコンのふたを開けると、以下のようなスイッチがあります。



ぬるくボタン
熱いおふろをぬるくするときに押します。(→P.10)
長押しするとポンプ運転を行います。(→P.14)

たし湯ボタン
おふろのお湯を増やしたいときに押します。(→P.11)

上・下ボタン
ふろ温度・保温時間・ふろ水位・現在時刻・音量・予約時刻の調節をするときに押します。

設定ボタン
保温時間・ふろ水位・現在時刻・音量の設定を切替えるときに押します。
また、ボタンを長押しすると省電力モードの設定・解除が行えます。　(→P.15)

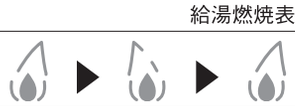
優先ボタン
給湯温度調節の優先を、台所リモコンまたは浴室リモコンに切り替えるときに押します。　(→P.13)

給湯温度ボタン
給湯温度の調節をするときに押します。

ふろ予約ボタン
おふろ沸かしの予約をしたいときに押します。　(→P.9)

メモ

給湯燃焼表示・ふろ燃焼表示は左右に動いて、燃焼していることをお知らせします。

給湯燃焼表示・ふろ燃焼表示の補足説明	
	燃焼中は左右に動きます。

各部の名称とはたらき

■浴室リモコンの画面表示　FC-630（別売選択必要品）

浴室リモコンの画面表示には以下のようなものがあり、設定した内容を確かめることができます。

※図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。

ふろ水位表示
おふろの設定水位を表示します。

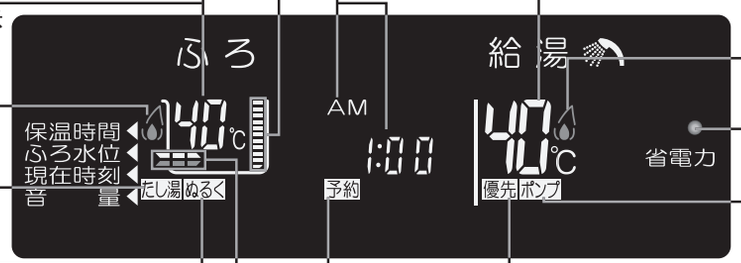
ふろ温度表示
おふろの沸き上げ設定温度を℃で表示します。

保温時間
おふろの設定保温時間を表示します。

ふろ燃焼表示
ふろ燃焼中に表示します。

たし湯表示
たし湯運転中に表示します。

ぬるく表示
ぬるく運転中に表示します。



	ぬるく運転時に表示します ➡消灯
	ふろ自動・追いだき・たし湯運転時に表示します ➡消灯

予約時刻表示
おふろが沸く時刻を表示します。

現在時刻表示
現在時刻を表示します。

給湯温度表示
給湯の設定温度を℃で表示します。

給湯燃焼表示
給湯燃焼中に表示します。

省電力ランプ
省電力機能の動作中に点灯します。

ポンプ表示
ポンプ運転中に表示します。

優先表示
浴室リモコンに優先があるとき表示します。

予約表示
予約スイッチが「入」のとき表示します。

■台所リモコン　MC-630（別売品）

台所に設置して使用します。
給湯温度の設定や、ふろ自動運転、ふろ予約運転などの操作ができます。

■増設リモコン　SC-630（別売品）

浴室や台所以外の部屋に設置して使用します。
給湯温度の設定や、ふろ自動運転の操作ができますが、ふろ予約運転は操作できません。

※図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。

現在時刻表示
現在時刻を表示します。

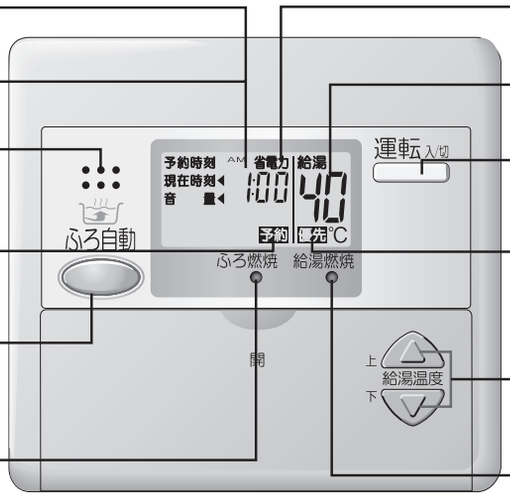
予約時刻表示
おふろが沸く時刻を表示します。

スピーカー
設定の状態や注意事項などを警告音や音声でお知らせします。

予約表示
予約スイッチが「入」のとき表示します。

ふろ自動スイッチ
ふろ自動運転をするときに押します。
(→P.5)

ふろ燃焼ランプ
ふろ燃焼中に点灯します。



省電力表示
省電力機能の動作中に表示します。

給湯温度表示
給湯の設定温度を℃で表示します。

運転スイッチ
操作するとき最初に「入」にします。
(→P.4)

優先表示
台所リモコンに優先があるとき表示します。

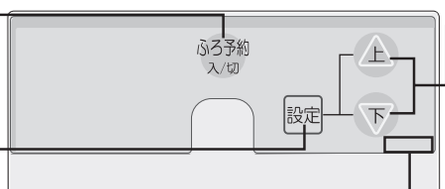
給湯温度ボタン
給湯温度の調節をするときに押します。

給湯燃焼ランプ
給湯燃焼中に点灯します。

台所・増設リモコンのふたを開けると、以下のようなスイッチがあります。

ふろ予約ボタン
おふろ沸かしの予約をしたいときに押します。(→P.9)
※増設リモコンにはありません。

設定ボタン
現在時刻・音量の設定を切替えるときに押します。



上・下ボタン
予約時刻・現在時刻・音量の調節をするときに押します。
※そのまま押すと、給湯温度の調節ができます。

リモコン型式名

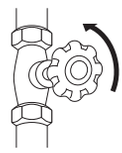
ご利用前の準備

初めてお使いになるときは、まず屋外にある機器の準備をします。
準備ができたら、リモコンのスイッチを入れてみましょう。

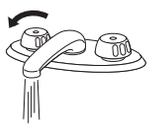
■機器の準備

1 機器や機器周辺の点検・確認を行います
ガスふろ給湯器付属の取扱説明書をご覧ください。

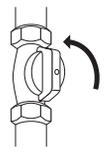
2 給水元栓を全開にします
据置タイプは機器の側部、壁掛タイプは機器の下部にあります。



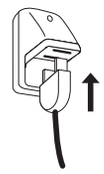
3 給湯栓を開け、水が出ることを確認したら閉じます



4 ガス栓を全開にします
据置タイプは機器の側部、壁掛タイプは機器の下部にあります。



5 電源プラグをコンセントに差し込みます
コンセントは機器周辺にあります。



■リモコンを「入」にする

1 浴室リモコンまたは台所リモコンの**運転**スイッチを押します

リモコンの画面に図のような液晶表示と省電力ランプを点灯します。
運転スイッチを押したリモコンには、優先表示が表示されます。
ふろ、給湯を使わないときは、**運転**スイッチをもう一度押します。
リモコンが「切」の状態になり、画面表示とランプが消えます。

浴室リモコン
画面表示
優先表示
省電力ランプ点灯※

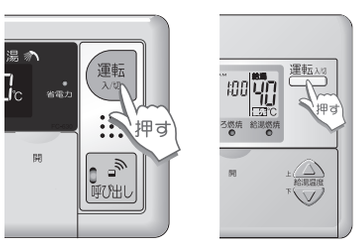
台所リモコン
画面表示
優先表示
省電力表示※

※電源投入後、リモコンが表示するまで多少時間がかかります。
※電源投入時直後は、イラストの表示とは異なります。

■現在時刻を合わせる

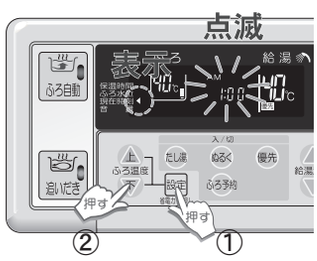
現在時刻合わせは、いずれかひとつのリモコンで操作します。

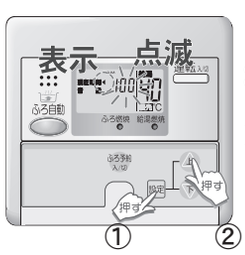
1 **運転**スイッチ「入」を確認します



「入」になっていないときは、**運転**スイッチを押します。

2 リモコンのふたを開け、**設定**ボタンを押して現在時刻を設定します





△上 ボタンは時刻が進みます
▽下 ボタンは時刻が戻ります
※ボタンを押し続けると連続的に数字が変わります。

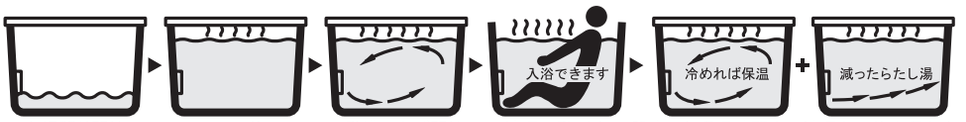
設定ボタンを押し、◁を現在時刻の右側に表示させ、現在時刻表示が点滅していることを確認します。音声ガイドが流れます。
“現在時刻です　上下ボタンで入力してください”
△上または▽下ボタンを現在時刻表示が点滅している間(約10秒間)に押してください。
再度**設定**ボタンを押すか、5秒以上何もスイッチやボタンを押さないでいると確定となります。音声ガイドが流れます。
“現在時刻、セットされました”

メモ
- 出荷時の時刻表示は「AM1：00」になっています。
- AM(午前)・PM(午後)に注意してください。
- 設定時に△上または▽下ボタンを押さないでいると約10秒後に確定となりますが、音声ガイドは流れません。
- 初回の時刻合わせは、**設定**ボタンを1回押せば時刻合わせができます。その後時刻を直したい場合は浴室リモコンは**設定**ボタンを3回、台所リモコンは1回押してください。

自動でおふろを沸かすには

おふろに水を入れて沸かし、ぬるくなったらまた沸かす。という浴室を行ったり来たりする面倒な作業はもういりません。「ふろ自動運転」により、ふろ自動スイッチを押すだけで簡単におふろが沸かせます。

イラストの説明は、全自動タイプです。

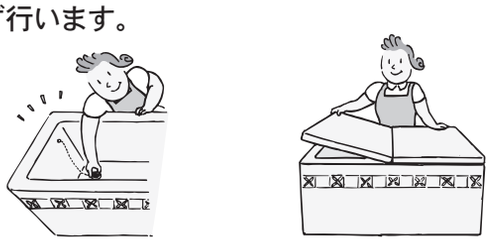


お湯張り開始　セット水位で自動ストップ　自動沸き上げ開始　適温自動消火　設定した保温時間内で適温と水位を保ちます ※自動タイプはたし湯しません

はじめてお使いのときのふろの温度や水位、保温時間はガスふろ給湯器本体の機種により異なりますので、P.6～P.7をご覧ください。また、設定を変更したい場合にも同様にご覧ください。

準備 浴槽の排水栓をしてふたをします

必ず行います。



1 運転スイッチを「入」にします

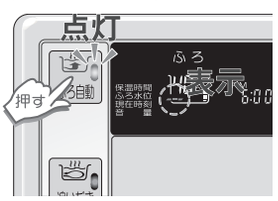
〔浴室リモコン〕

〔台所リモコン〕

リモコンの画面が表示されます。

2 ふろ自動スイッチを押します

〔浴室リモコン〕



浴室リモコンではふろ自動ランプ(赤)・▬▬・給湯燃焼表示🔥が点灯します。

〔台所リモコン〕

台所リモコンでは**ふろ自動**スイッチが赤で点灯します。

音声ガイドが流れます。**“お湯張りを始めます　おふろの栓はしましたか”**

2-1 お湯張りを開始します。

〔浴室リモコン〕

お湯張り中表示

〔台所リモコン〕

お湯張り中点灯

設定水位に近くなると、各リモコンからチャイムが鳴り、音声ガイドが流れます。
“もうすぐおふろに入れます”

2-2 お湯張りが終わると沸かし上げます。

〔浴室リモコン〕

沸かし上げ中表示

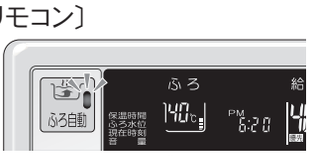
〔台所リモコン〕

沸かし上げ中点灯

設定された温度に沸き上がると、各リモコンからチャイムが鳴り、音声ガイドが流れます。
“おふろが沸きました”

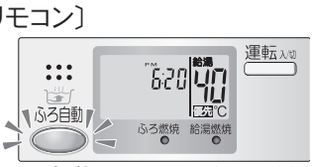
2-3 保温に入ります。

〔浴室リモコン〕



ふろ自動ランプが緑で点灯

〔台所リモコン〕



ふろ自動スイッチが緑で点灯

約15～30分の間隔でおふろを沸かして保温します。全自動タイプは、お湯が減ったら設定水位までたし湯もします。保温時間が終了すると浴室リモコンのふろ自動ランプ・台所リモコンのふろ自動**スイッチが消灯します。**

メモ

●給湯温度を50℃以上に設定している場合には、浴室リモコンの沸き上がりの音声ガイドが、**“おふろが沸きました”**から**“熱い温度にセットされました　注意してください”**に変わります。

おふろ沸かしや保温を途中で停止したいときは

ふろ自動運転中に**ふろ自動**スイッチを押します。
浴室リモコンのふろ自動ランプ台所リモコンの**ふろ自動**スイッチが消灯して、おふろ沸かしが停止します。

自動でおふろを沸かすには

⚠警告
- おふろの沸かし上げ中や保温中は、突然循環口より熱いお湯が出たり、循環口の周囲が熱くなっていることがあるので注意する。
- 入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯かげんを手で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。

ご注意ください
- 以下の場合は**“もうすぐおふろに入れます”**の音声ガイドが流れません。
  1. 予約運転でふろ自動運転を行ったとき。
  2. 残り湯があってふろ自動運転を行った際、現在のふろ温度が設定温度に近いか高いとき。(全自動タイプ)
     残り湯があってふろ自動運転を行ったとき。(自動タイプ)
- 自動でおふろを沸かしているとき停電になるとふろ自動運転が停止し、循環口からの湯が止まります。**■沸かし直しをするには**(→下記参照)をご覧になり、再度おふろを沸かし直してください。

お願い
- 排水栓をし忘れると、アラーム番号“032”もしくは“252”が点滅し、ふろ自動運転を停止します。このような場合は、排水栓をしてリモコンの**運転**スイッチを「切」にし、3秒以上経過してから再度**運転**スイッチを「入」にしてふろ自動運転を行ってください。

メモ
- ふろ自動運転のお湯張り中に台所や洗面所などでお湯を使うと、ふろ設定温度でお湯が出ます。
- ふろ自動運転のお湯張り中に、循環口からお湯が出たり止まったりすると共に浴室リモコンの給湯燃焼表示(台所リモコンは給湯燃焼ランプ)がついたり消えたりすることは異常ではありません。
- 残り湯がある場合は、すぐにお湯張りを始めません。これは残り湯の水位を機器が確認するためで異常ではありません。
- 保温時のおふろ沸かしは、気温等により約15～30分の間隔で行います。

■沸かし直しをするには

■ふろ自動運転をする(→P.5)の**1**から**2**と同じ操作で行います。
また、**■追いだき運転をする**(→P.10)でも行うことができます。(たし湯は行いません)

全自動タイプ
・おふろが沸くまでの状態は「ふろ自動運転」と同じですが、残り湯の水位によりふろ水位と異なる場合があります。

自動タイプ
・残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より低い場合は、設定量より残り湯の分だけ水位が増えますので、浴槽のあふれに注意してください。
・残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より高い場合は、たし湯量がばらつくことがあります。特に残り湯が設定水位付近のときは**■追いだき運転をする**(→P.18)と同じ操作で行ってください。残り湯が設定水位付近でふろ自動運転を行うとあふれるおそれがあります。また、追いだき・たし湯中は循環口から高温の湯が出ることがありますので、ご注意ください。
・残り湯と設定温度の差が少ない(約5℃未満)場合、お湯張りをしないときがあります。その場合は希望の水位まで給湯栓からお湯を入れるか、たし湯ボタンを押してたし湯してください。

ふろ温度・保温時間・ふろ水位を設定するには

ふろ温度の設定 浴室リモコンで操作します。

1 運転スイッチ「入」を確認します

「入」になっていないときは、**運転**スイッチを押します。

2 リモコンのふたを開け、ふろ温度を設定します

ふろ温度△上または▽下ボタンを押してお好みの温度に設定します。

△上ボタンは温度が上がります。
▽下ボタンは温度が下がります。

ご使用の目安(単位:℃)　　40:工場出荷時

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるい			標準			あつい					

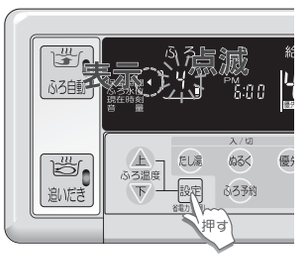
ふろ温度・保温時間・ふろ水位を設定するには

保温時間の設定

1 運転スイッチ「入」を確認します

「入」になっていないときは、**運転**スイッチを押します。

2 リモコンのふたを開け**設定**ボタンを押します



設定ボタンを押し、◁を保温時間の右側に表示させ、保温時間表示が点滅していることを確認します。
音声ガイドが流れます。

“保温時間です　上下ボタンで入力してください”

3 保温時間を設定します

△上または▽下ボタンを保温時間表示が点滅している間(約10秒間)に押してください。

△上ボタンは保温時間が長くなります。
▽下ボタンは保温時間が短くなります。

0	1	2	3	4	5	6	7	8

(単位:時間)　4:工場出荷時

※保温しない場合は“0”に設定してください。

再度**設定**ボタンを押すか、5秒以上何もスイッチやボタンを押さないでいると確定となります。音声ガイドが流れます。

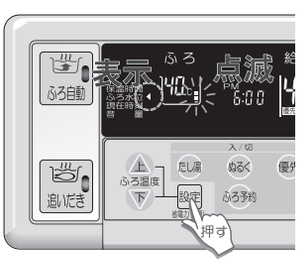
“保温時間、セットされました”

ふろ水位の設定

1 運転スイッチ「入」を確認します

「入」になっていないときは、**運転**スイッチを押します。

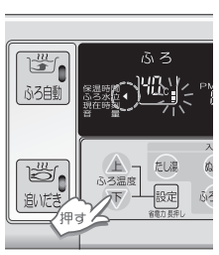
2 リモコンのふたを開け**設定**ボタンを押します



設定ボタンを押し、◁をふろ水位の右側に表示させ、水位バーが点滅していることを確認します。
音声ガイドが流れます。

“ふろ水位です　上下ボタンで入力してください”

3 ふろ水位を設定します



△上または▽下ボタンを水位バーが点滅している間(約10秒間)に押してください。

△上ボタンは水位が高くなります。
▽下ボタンは水位が低くなります。

※下記ふろ水位の目安をご参照ください。

再度**設定**ボタンを押すか、5秒以上何もスイッチやボタンを押さないでいると確定となります。音声ガイドが流れます。

“ふろ水位、セットされました”

ふろ水位の目安　　□: 工場出荷時

水位バー		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全自動タイプ(cm)	和バス	30	33	36	39	42	45	48	51	54	57	60
	洋バス	26	28	30	32	34	36	38	40	42	45	60
自動タイプ(ℓ)		50	140	160	180	200	220	240	260	300	400	500

※全自動タイプのふろ水位とは、浴槽底からのお湯の高さのことです。
自動タイプのふろ水位とは、浴槽に入れるお湯の量のことです。

お願い
- ●浴槽の種類や施工条件によって、水位を高めに設定するとあふれる場合があります。最初は、工場出荷時の設定で試して、そのときの実際の水位を確認してからお好みの水位に調節することをおすすめします。
- ●表示される温度と水位は、実際とは多少異なる場合があります。表示は目安としてお考えください。なお、全自動タイプのふろ水位(cm)は、循環口の中心が浴槽下面から15cmを目安にしています。
- ●設定時に△上または▽下ボタンを押さないでいると約10秒後に確定となりますが、音声ガイドは流れません。
- ●保温中でもふろ温度の設定を変更することができます。

音量を設定するには

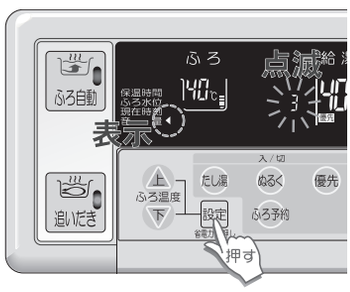
音量の設定 各リモコンでそれぞれ設定します。

1 運転スイッチ「入」を確認します

「入」になっていないときは、**運転**スイッチを押します。

2 リモコンのふたを開け、**設定**ボタンを押します

〔浴室リモコン〕



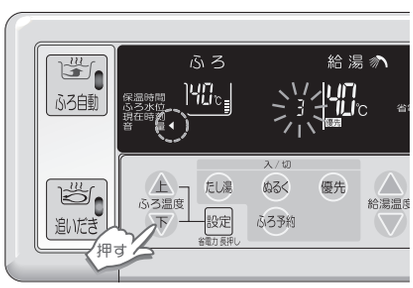
〔台所リモコン〕

設定ボタンを押し、◁を音量の右側に表示させ、音量表示が点滅していることを確認します。音声ガイドが流れます。

“音量です　上下ボタンで入力してください”

3 音量を設定します

〔浴室リモコン〕



〔台所リモコン〕

△上または▽下ボタンを音量が点滅している間(約10秒間)に押してください。

△上ボタンは音量が大きくなります。
▽下ボタンは音量が小さくなります。

音量の目安　　3(大):工場出荷時

0(無音)	1(小)	2(中)	3(大)

再度設定ボタンを押すか、5秒以上何もスイッチやボタンを押さないでいると確定となります。
音声ガイドが流れます。
“音量、セットされました”

メモ

- ●設定した音量は、**運転**スイッチを「切」にしても記憶されています。ただし、電源プラグを抜いたり停電などによって30分以上通電がない場合は、再設定が必要です。
- ●設定時に△上または▽下ボタンを押さないでいると約10秒後に確定となりますが、音声ガイドは流れません。
- ●**設定**ボタンを順に押して各設定を続けて変更することもできます。設定が終了すると、音声ガイドが変更設定した項目についてお知らせします。
- ●音声を無音に設定すると音声ガイドは流れません。ただし、浴室リモコンの**呼び出し**スイッチが押されたときには、音量“小”で台所リモコン(増設リモコン)から呼び出し音声ガイドが流れます。
- ●スイッチやボタン操作時の音、警告音“ピッピッピッ”の音は調整できません。

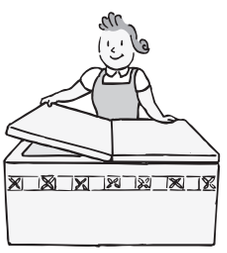
おふろが沸く時刻を予約するには

予約の設定は予約時刻の60分前までに設定してください。
予約運転を行うときは、毎回以下のことを確認してください。

●浴槽の排水栓および、ふたがしてあることを確認。
●現在時刻が合っているかを確認。(→P.4)
●予約時刻を確認。(→下記参照)
●ふろ温度・保温時間・ふろ水位の設定を確認。(→P.6～7)

準備 浴槽の排水栓をしてふたをします

浴槽の排水栓をしてふたをします。



1 運転スイッチ「入」を確認します

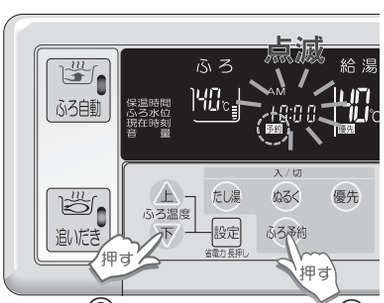
〔浴室リモコン〕

〔台所リモコン〕

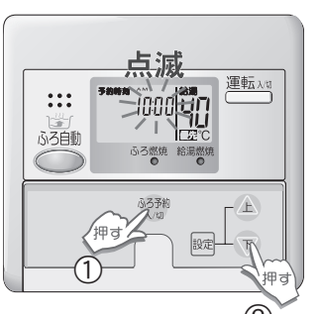
「入」になっていないときは、**運転**スイッチを押します。

2 リモコンのふたを開け、**ふろ予約**ボタンを押し、予約時刻を設定します

〔浴室リモコン〕

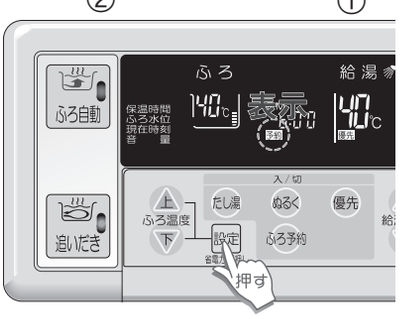


〔台所リモコン〕



予約時刻が点滅していることを確認します。
音声ガイドが流れます。
“予約時刻を変更する場合は、上下ボタンで入力して、設定ボタンを押してください。”

△上または▽下ボタンを予約時刻表示が点滅している間(約10秒間)に押してください。
△上ボタンは予約時刻が進みます。
▽下ボタンは予約時刻が戻ります。
※ボタンを押し続けると連続的に数字が変わります。



予約時刻の設定後、設定ボタンを押すか、5秒以上何もスイッチやボタンを押さないでいると確定となります。音声ガイドが流れます。
“予約されました　おふろの栓はしましたか”
予約表示が表示され、予約時刻が点滅から点灯に変わり、現在時刻に戻ります。

予約を解除したいときは

もう一度、**ふろ予約**ボタンを押します。
音声ガイドが流れます。
“予約、解除されました”
リモコンの予約表示が消えて予約が解除されます。
すでにおふろ沸かしが始まってふろ自動ランプが点灯しているときには**ふろ自動**スイッチを押してください。
運転が停止します。

メモ

●出荷時の予約時刻はPM6:00になっています。
●設定時に△上または▽下ボタンを押さないでいると約10秒後に確定となりますが、音声ガイドは流れません。
●リモコンに予約が表示されたあとは、**運転**スイッチを「切」にしても予約運転は行われます。また、予約後は**運転**スイッチ「入」/「切」に関係なく、**ふろ予約**ボタンを押すと予約は解除されます。
●予約時刻は記憶されますので毎回設定する必要はありません。ただし、停電や電源プラグを抜いた場合など30分以上通電が止まり、再通電した後は現在時刻を合わせた(→P.4)後、再度ふろ予約を行ってください。
●予約運転の沸き上がり時刻は、気温によって多少前後する場合があります。

おふろのお湯を熱くするには

浴槽のお湯がぬるくなったら、熱くすることができます。この機能を「追いだき」といいます。

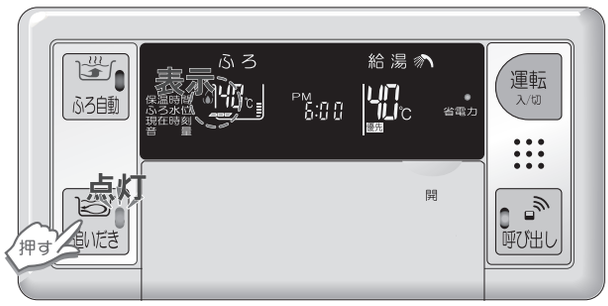
■追いだき運転をする

浴室リモコンで操作します。

1 運転スイッチ「入」を確認します

「入」になっていないときは、**運転**スイッチを押します。

2 追いだきスイッチを押します



追いだきランプ(橙)が点灯します。
しばらくすると▬▬▬・ふろ燃焼表示🔥が点灯し、追いだきを開始します。

運転が終了すると追いだきランプ(橙)が消え、ふろ燃焼表示🔥・▬▬▬も消えます。

もっと熱くしたいときには

追いだき運転終了後にもう一度、**追いだき**スイッチを押します。お好みの湯加減になったら、追いだきスイッチを押して停止してください。

追いだき運転中に停止するには

もう一度、**追いだき**スイッチを押します。
追いだきランプ・ふろ燃焼表示🔥・▬▬▬が消灯して追いだきを停止します。

⚠注意 ●追いだきの操作をするときには、浴槽の循環口より上に湯(水)があることを確認する。

お願い ●**追いだき**スイッチは長く(5秒以上)押さないでください。入浴中に**追いだき**スイッチを5秒以上押し続けると、長期間使用しない場合の機器の水を抜くための状態となります。浴室リモコンに「032」が点滅し、運転を停止します。誤って押し続けた場合は**運転**スイッチを「切」にして、3秒以上経過してから再度「入」にしてください。

メモ ●追いだきで停止の操作をしない場合は、浴槽の湯の温度＋2℃まで沸かして自動的に停止します。ただし、浴槽の湯の温度が設定したふろ温度より2℃以上低い場合は、設定したふろ温度まで沸かして自動的に停止します。

●ふろ自動運転中のお湯張り中(追いだき中)は、**追いだき**スイッチを使用できません。押すと“ピッピッピッ”と警告音が鳴ります。

おふろのお湯をぬるくするには

浴槽のお湯が熱いときは、ぬるくすることができます。この機能を「ぬるく」と言います。

■ぬるく運転をする

浴室リモコンで操作します。自動的に水(約12ℓ)を入れかくはんします。

1 運転スイッチ「入」を確認します

「入」になっていないときは、**運転**スイッチを押します。

2 リモコンのふたを開け、**ぬるく**ボタンを押します

ぬるくが表示されます。
しばらくして、⌓⌓⌓が表示されぬるく運転を開始します。
約12ℓの水を入れて、かくはんしてから自動停止します。

運転が終了すると、ぬるくと⌓⌓⌓が消灯します。

おふろのお湯をぬるくするには

もっとぬるくしたいときには
ぬるく運転終了後にもう一度、**ぬるく**ボタンを押します。お好みの湯加減になったら、**ぬるく**ボタンを押して停止してください。

ぬるく運転中に停止させるには
もう一度、**ぬるく**ボタンを押します。
ぬるくと⌓⌓⌓が消灯して、ぬるく運転を停止します。

ご注意ください

お願い
- ●ぬるく運転中に給湯栓(シャワーを含む)を開けると水が出てきます。このとき給湯燃焼はしません。
- ●**ぬるく**ボタンは長く(5秒以上)押さないでください。入浴中に**ぬるく**ボタンを5秒以上押し続けると、ポンプ運転(→P.14)を始めます。誤って押し続けた場合は再度**ぬるく**ボタンを押してください。

メモ
- ●ぬるく運転では自動的に約１２ℓの水を入れます。途中で湯かげんを確かめてください。
- ●ふろ自動運転のお湯張り中(追いだき中)やお湯の使用中は**ぬるく**ボタンを使用できません。ボタンを押すと“ピッピッピッ”と警告音が鳴ります。給湯燃焼表示またはふろ燃焼表示が消えてから**ぬるく**ボタンを押してください。

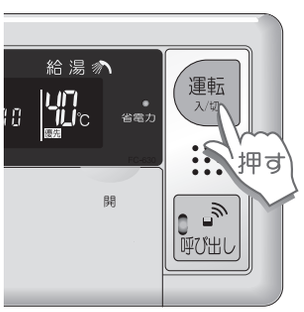
おふろのお湯をたしたいときには

浴槽のお湯の量増やすことができます。
この機能を「たし湯運転」といいます。

■たし湯運転をする

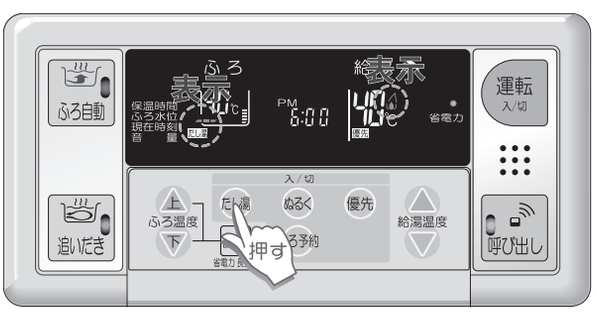
浴室リモコンで操作します。自動的にふろ温度のお湯を約24ℓ入れかくはんします。

1 運転スイッチ「入」を確認します



「入」になっていないときは、**運転**スイッチを押します。

2 リモコンのふたを開け、**たし湯**ボタンを押します



たし湯が表示がされます。
給湯燃焼表示と▰▰▰が表示され、たし湯運転を開始します。
約24ℓの湯を入れて、かくはんしてから自動停止します。

運転が終了すると給湯燃焼表示が消え、たし湯と▰▰▰も消えます。

もっとたし湯したいときには
たし湯運転終了後にもう一度、**たし湯**ボタンを押します。お好みの湯量になったら、**たし湯**ボタンを押して停止してください。

たし湯運転中に停止させるには
もう一度、**たし湯**ボタンを押します。
給湯燃焼表示・たし湯・▰▰▰が消灯して、たし湯運転を停止します。

ご注意ください

- ●たし湯運転中に給湯・シャワーを使用するとふろ温度で出湯されます。このとき給湯温度の表示は変わりません。ふろ温度が高いときに、給湯・シャワー等を使うときはご注意ください。

メモ
- ●ふろ自動運転のお湯張り中(追いだき中)は、**たし湯**ボタンを使用できません。ボタンを押すと“ピッピッピッ”と警告音が鳴ります。
- ●たし湯運転中に給湯・シャワーを使用したり、給湯・シャワーの使用中にたし湯を開始すると、たし湯が先に終了しても出湯中のお湯の温度は設定したふろ温度のままで、給湯温度には戻りません。給湯温度に戻すには給湯・シャワーを一旦止めてから再度出湯してください。
- ●給湯温度を50℃以上に設定している場合は、たし湯終了時(たし湯と給湯・シャワー同時使用の時にたし湯が先に終了した場合は出湯停止時)に**“熱い温度にセットされました　注意してください”**と音声ガイドが流れます。

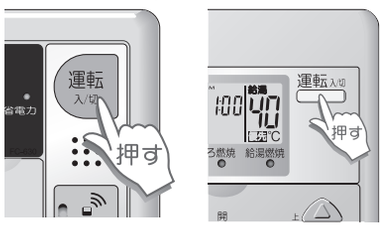
お湯を使うには

おふろのシャワーや上がり湯のほか、台所や洗面所などで使う給湯の操作について説明します。

■お湯を使用する

1 運転スイッチ「入」を確認します

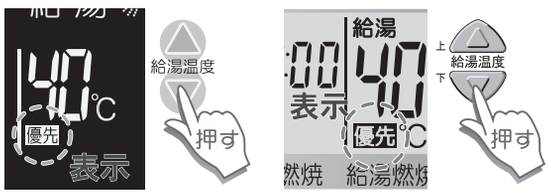
〔浴室リモコン〕 〔台所リモコン〕



「入」になっていないときは、**運転スイッチを押します。**

2 給湯温度を調節します

〔浴室リモコン〕ふた開 〔台所リモコン〕ふた閉



給湯温度を調節するリモコンに優先が表示されていることを確認します。
給湯温度△または▽ボタンを押してお好みの温度に設定します。

△ボタンは給湯温度が1段階ごと上がります。
▽ボタンは給湯温度が1段階ごと下がります。

※給湯温度は以下の□給湯温度の目安をご覧ください。

3 給湯栓を開けます

〔浴室リモコン〕 〔台所リモコン〕

浴室リモコンでは給湯燃焼表示が表示します。
台所リモコンでは給湯燃焼ランプが点灯します。

4 給湯栓を閉じます

〔浴室リモコン〕 〔台所リモコン〕

浴室リモコンでは給湯燃焼表示が消えます
台所リモコンでは給湯燃焼ランプが消灯します。
ただし、他の給湯栓が使用中のときや、ふろ自動運転のお湯張り中は消えません。

⚠警告 ●給湯・シャワー等を使用するときは、給湯温度を確認し、手で温度を確かめてから使う。確認を怠るとやけどのおそれがあります。

ご注意ください

●お湯を1時間以上連続使用すると、給湯栓閉め忘れ確認のためアラーム番号“011”を表示し、燃焼が止まり水になります。その場合は給湯栓を閉じ、リセット操作(→P.16)をしてからご使用ください。

メモ ●ふろ自動運転のお湯張り中・たし湯運転中の給湯・シャワーはふろ設定温度で出湯されます。

□給湯温度の目安

ご使用の目安（単位:℃） 40:工場出荷時

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	50	55	60
食器洗いなど		シャワー・給湯など					給湯など				高 温		

※50℃以上に設定した場合には、音声が流れます。
“熱い温度にセットされました　注意してください”

ご注意ください

●給湯温度と給湯栓から出る湯温は、配管の長さや外気温等により必ずしも一致しません。給湯温度は目安としてお考えください。

●夏期など水温が高い場合、低い温度に設定しても設定温度より高い湯温となることがあります。

お湯を使うには

⚠警告 ●シャワー使用中は使用者以外、給湯温度の変更や優先の切り替え・**運転**スイッチを「切」にしない。行うとシャワーの温度が急変し、危険です。必ず、浴室リモコンを優先にして、給湯温度を確認してから使用してください。

お願い ●ふろ自動運転のお湯張り中(追いだき中)、たし湯、ぬるく、洗濯注湯運転中は、台所リモコンの**給湯温度**△・▽や浴室リモコンの**給湯温度**△・▽を押すと、“ピッピッピッ”と警告音が鳴り、給湯温度の設定はできません。

●55℃以下の温度でシャワーや給湯を使用しているときは、やけど防止のため60℃には設定変更ができません。変更をしたいときは、一旦出湯を止めてから設定してください。

メモ ●設定した給湯温度は**運転**スイッチを「切」にしても記憶していますが、給湯温度を60℃に設定した場合はやけど等の危険防止のため、再度**運転**スイッチを入れたとき自動的に55℃に設定されます。

●はじめてお使いのときや停電時、電源プラグを抜いた場合など、30分以上通電が止まって再通電したときは、給湯温度表示が工場出荷時の初期設定になります。再度設定し直してください。

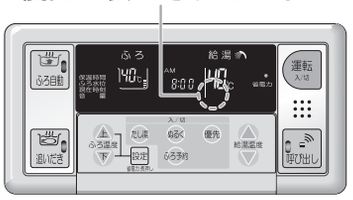
■優先切替について

給湯温度が調節できるリモコンを「優先」と呼び、リモコンのどちらか一方を優先にできます。また、優先を切り替えることを「優先切替」といいます。

給湯温度を調節できない場合 ▶ 優先切替を行う(調整可能) ▶ 給湯温度を調節できる状態

浴室リモコン

（ふたを開けた状態）
優先が表示されていない



いずれかの操作で優先を切り替えます

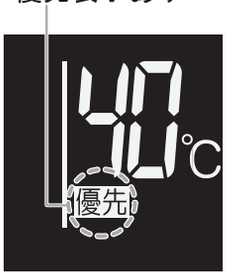
A. **優先**ボタンを押します

押すごとに浴室リモコン⇔台所リモコンと切り替わり音声ガイドが流れます
浴室優先あり“給湯温度、浴室優先です”
浴室優先なし“給湯温度、台所優先です”

B. 給湯温度△または▽を押します

音声ガイドが流れます
“給湯温度、浴室優先です”

優先表示あり



台所リモコン

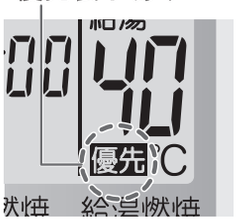
優先が表示されていない

給湯温度ボタンを押すと“ピッピッピッ”と警告音が鳴り、音声ガイドが**“給湯温度、浴室優先です 運転スイッチを入れ直してください”**とお知らせします。

運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする

※自動・追いだき・ポンプ運転などが運転中の場合は、停止します。
停止させたくない場合は浴室リモコンの**優先**ボタンで切り替えてください。

優先表示あり



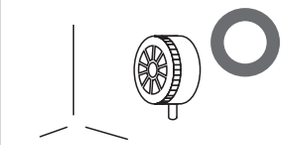
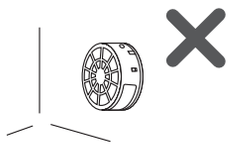
メモ ●給湯優先切り替え時には、55℃より高い設定温度にはなりません。優先を切り替えたとき、切り替え前の給湯温度が60℃だった場合、自動的に55℃に設定されます。

●浴室リモコン・台所リモコンの給湯優先切り替え時に、設定温度が50℃以上の場合**“熱い温度にセットされました　注意してください”**とお知らせします。音声は、いずれかのスイッチを押すと止まります。

●別売の増設リモコン(SC-630)を設置している場合
・台所リモコンが優先のときは、増設リモコンにも優先があります。
・増設リモコンと台所リモコンは連動しています。増設リモコンの**運転**スイッチを「入」にすると、増設リモコンと台所リモコンに優先が表示され、増設リモコンでも給湯温度を設定できます。

残り湯を洗濯などに利用する(ポンプ運転)

浴槽の残り湯は、洗濯機などに注水することができます。この機能を「ポンプ運転」といいます。
※水道ホース差込型(TP-S150、TP-S52タイプ)の循環口が取り付けられている浴槽のみ、利用できます。浴室リモコンで操作します。

利用できます		利用できません
		
水道ホース差込型(TP-S52タイプ)	水道ホース差込型(TP-S150タイプ)	(TP-S100タイプ)

■ポンプ運転をする

準備 ポンプ運転の準備をします

循環口のホース差し込み口にビニールホース(内径15mm)を差し込みます。
※ホースは5mまでとしてください。

1 運転スイッチ「入」を確認します

「入」になっていないときは、**運転**スイッチを押します。

2 リモコンのふたを開け、**ぬるく**ボタンを(5秒以上)長押しします

ポンプが表示され、ポンプが運転して注水を始めます。
ポンプ運転は約15分後に自動停止します。

ポンプ運転を途中で停止するには

もう一度、**ぬるく**ボタンを押します。ポンプが消灯し、ポンプ運転(注水)が停止します。

お願い
- ●ポンプ表示点灯中は、ふろ自動・追いだき・たし湯・ぬるく・予約運転はできません。操作をすると“ピッピッピッ”と警告音が鳴ります。
- ●ふろ自動・追いだき・たし湯・ぬるく運転中は、**ぬるく**ボタンを長押ししてもぬるく運転はできません。“ピッピッピッ”と警告音が鳴ります。
- ●ふろ自動保温中に**ぬるく**ボタンを押すとぬるく運転を始めますが、5秒以上押し続けると“ピッピッピッ”と警告音が鳴りポンプ運転にはなりません。警告音が鳴ってから**ぬるく**ボタンをはなしても、ぬるく運転は動作しません。
- ●循環口付近まで注湯すると、循環不可能になり、ポンプ動作が終了し、ポンプ表示が消灯します。
- ●別売の洗濯注湯ユニット、または洗濯＆トイレ注水ユニットを取り付けている場合は、洗濯注湯ユニット、洗濯＆トイレ注水ユニットの取扱説明書をご覧ください。
- ●水道ホース差込型(TP-S150タイプ、TP-S52タイプ)を取り付けている場合でも、条件によっては利用できない場合があります。

省電力機能について

5分以上何も操作しないときにリモコンの画面表示を消して電力の節約をします。

■省電力モードの解除・設定

※出荷時の省電力モードは「入」になっています。

運転スイッチ「入」と省電力ランプの点灯を確認します

「入」になっていないときは、**運転**スイッチを押します。

省電力モードの解除

浴室リモコンのふたを開け、**設定**ボタンを5秒以上押し続けます。
音声ガイドが流れます。
“省電力、解除されました”

※省電力モード中の場合は、リモコンの画面を表示させます。（表示の方法は下記参照）

〔浴室リモコン〕

〔台所リモコン・増設リモコン〕

※**運転**スイッチの「入」/「切」では省電力モードは解除されません。

省電力モード中に画面を表示させるには

給湯栓を開ける、もしくは、各スイッチおよびボタンを押すと画面が表示されます。

ご注意ください

左記のスイッチを押すと画面が表示されると同時に運転を開始します。

省電力モードの設定

浴室リモコンのふたを開け、**設定**ボタンを5秒以上押し続けます。
音声ガイドが流れます。
“省電力、セットされました”

〔浴室リモコン〕

〔台所リモコン・増設リモコン〕

その後、5分以上何もスイッチおよびボタン操作がない場合

浴室リモコン→省電力ランプ以外のすべての画面表示が消えます。

台所リモコン
増設リモコン →液晶表示画面のライトが消えます。

※下記の場合、省電力モード中でも画面表示します。
- お湯を使用しているとき
- 給湯温度が50℃以上に設定されているとき
- ふろ自動運転中および保温中(最長8時間)

お願い
- 省電力モード中で画面が消えている(台所・増設リモコンでは液晶画面のライトが消えている)ときに給湯・シャワーを使う場合は、画面を表示させて給湯温度を確認してからご使用ください。
- **ふろ自動・追いだき・呼び出し**スイッチ以外のスイッチおよびボタンは、画面が消えている(台所・増設リモコンでは液晶画面のライトが消えている)状態では受け付けません。『2度押し』してください。

メモ
- 省電力モードは**運転**スイッチの「入」/「切」では解除できません。

冬期の凍結予防をするには

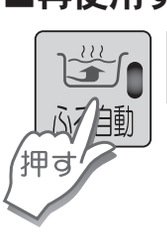
ガスふろ給湯器付属の取扱説明書「冬期の凍結予防をするには」も併せてご覧ください。

■機器の水を抜く方法・■再使用するとき・■凍結してしまったときのリモコンのイラストはお買い上げのリモコンとは異なります。

■機器の水を抜く方法

2 **運転**スイッチ「入」を確認し、追いだきを5秒間押し続けます

■再使用するとき



5 ふろ自動を押し、ふろ自動運転を行います

■凍結してしまったとき

3 運転 入/切を押し、リモコンを「切」にします

6 運転 入/切を押し、リモコンを「入」にします

点検のポイント・お手入れのしかた

ガスふろ給湯器付属の取扱説明書「点検のポイント・お手入れのしかた」も併せてご覧ください。

点検のポイント
●月１回程度の点検を行ってください。

リモコンのお手入れ
●汚れは、水にぬらしたやわらかい布をかたく絞って、軽くふき取ってください。
●シンナー・ベンジンなどは使わないでください。変形する場合があります。

⚠警告●フロントカバーを外したり、リモコンを分解したりしない。

分解禁止

ご注意ください
●台所リモコンには水をかけないようにしてください。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因となります。また、浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
●洗剤およびシンナー、ベンジンなどでは拭かないでください。

故障かな？と思ったら

ガスふろ給湯器付属の取扱説明書「故障かな？と思ったら」も併せてご覧ください。

●ガスふろ給湯器付属の取扱説明書の浴室リモコン・台所リモコンのイラストはお買い上げのリモコンとは異なります。但し、アラーム番号の表示内容は同じです。
●“111”・“121”のアラーム番号が表示されたときは、給湯栓を閉じることにより、アラームが解除される場合があります。

※アラーム番号の内容はガスふろ給湯器付属の取扱説明書をご覧ください。

（浴室リモコン）

（台所リモコン・増設リモコン）

リセット操作　**運転スイッチを一度「切」にし、3秒以上経過してから、運転スイッチを「入」にする。**

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

●上記の「故障かな？と思ったら」およびガスふろ給湯器付属の取扱説明書「故障かな？と思ったら」をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、または弊社窓口へご連絡ください。
●アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
(1)氏名・住所・電話番号・道順(付近の目印等)
(2)型式名【例】FC-630
　また、ガスふろ給湯器本体の品名とガスの種類もご連絡ください。(ガスの種類：例えば１３Ａ)
(3)現象(故障または異常内容、アラーム番号などできるだけ詳しく)
(4)訪問ご希望日

保証について

●リモコンの保証は、ガスふろ給湯器に付属の保証書が適用されます。保証書には機器本体と記載されておりますが、リモコンも含まれます。

アフターサービス等についてわからないとき

●お買い上げの販売店、または弊社窓口へお問い合わせください。

その他

●ガスふろ給湯器付属の取扱説明書の「アフターサービスについて」も併せてお読みください。

製造者
パーパス株式会社
〒417-8505　静岡県富士市西柏原新田201